

第四七一号

発行日 二〇一六年六月二八日
発行者 岩井高校図書委員

岩井高校ポプラ



七夕かざり

岩井高校在学中の皆様

今年も七夕の季節がやって来ました。

七月五日(火)よりA棟一階

職員玄関前に笹が設置されます。

短冊とペンは用意してあります。

短冊を笹の葉にくくり付けて下さい。

素敵な願い事と一緒に

皆様の御参加をお待ちしております

七夕に素敵な願いを

書きませんか

～筆者の小話～

『七夕』それは織姫と彦星が年に一度だけ

再会できる日。私たちの文化では笹の葉に

短冊に書いた願い事を吊るす事で願い事を

叶える行事……ですがそれは物語の話。

別に年に一回だけ天の川が出現するという事では

ないので、いつでも好きな時に天の川は見れます。

(そもそも天の川って星の集まりだし)まあ、七夕ってのも

風流というか気分の問題なんでしょうけど。

(因みに傍線部分の知識は理科のK先生に習ったので

すが、ロマンの欠片も無い現実論ですね。)

※知識提供元のお名前は掲載後の私の立場に関わって

来そうなので伏せさせていただきます。

～知って得する(とは限らない)コラム～

ポプラ発行日の一〇二年前。この日は第一次世界大戦の始まりとされる「サラエヴォ事件」が起きた日です。

当時のオーストリア＝ハンガリー帝国ヨーゼフ一世の世継フランツ・フェルディナント大公がボスニアの首都サラエヴォで「青年ボスニア」のボスニア系セルビア人で民族主義者のガヴリロ・プリンツィプにより暗殺されました。それから数日後オーストリアはセルビアに対し十箇条の「セルビア最後通牒」を送付し四十八時間以内の無条件受け入れを要求。セルビア政府はオーストリア官憲を事件の容疑者の司法手続きに参加させることを除き、要求に同意。しかしオーストリアは条件付き承諾に納得せず七月二十五日にセルビアとの国交断絶に踏み切る。その後「サラエヴォ事件」から一ヶ月経過した七月二十八日オーストリアはセルビアに対し宣戦布告。これにより、世界は史上最大規模の対戦「欧州大戦」つまり「第一次世界大戦」が始まりました。当初は、第一次世界大戦はクリスマスまでには終わると予想されて、戦車・複葉戦闘機・迫撃砲等の新型兵器を導入するも戦況は変わらず硬直していききました。その後第一次世界大戦は一九一八年ドイツのキール軍港で水兵の反乱をきっかけにドイツ皇帝ヴィルヘルム二世は退位。大戦は終結しました。

若い兵士達は戦争はすぐに終わると疑わなかった。家を出るとき母親に叫んだ。「クリスマスに、また!」。(しかし、実際はクリスマスは戦場で迎えた)

第二学年 図書委員